

学校通信

西郡市立 妻北っ子だより

令和6年度5月号

妻北小の子どもたちの朝の登校

先日の大雨のときは車の送迎が多かったのですが、保護者の皆様 のご配慮で送迎の時間帯をずらしていただき、混雑を避けることが できました。ご協力ありがとうございました。

さて、特に何事もなければ通常は歩いて登校する子どもたち。私 は正門付近にあいさつ運動で立っているのですが、子どもたちの私 への声かけは様々です。

「校長先生、疲れていませんか?がんばってください。」という2年 生。(うれしいことばですね!)

「校長先生、学校に来る途中でモグラがたおれていました。」

「ほら、見て。ダンゴムシ。かわいいでしょう?」

「歩いてきて暑くて疲れました。もう帰りたいです。」・・・などなど。

一方では、5・6年生の委員会の子どもたちが、あいさつ運動で立ってくれています。おかげ様で、 正門を通り過ぎるときにあいさつをする子どもたちが多くなったような気がします。全校児童で「あい さつ」をがんばることは本年度も続けていきますので、ご家庭からもあいさつについての声かけをお願 いできればと思います。



学び合う授業を目指して

PTA総会資料にも掲載していましたが、本年度、私たち教職員が重点的 に取り組む内容の1つとして、「主体的に関わる子どもを育む授業づくり」 を挙げています。

授業の中で、分からないことがあるときに「分からない」と言える、そし てクラスメイトに教えてもらう、お互いに学び合う…このような子どもたち を育てようと先生方は、日々授業改善に取り組んでいます。

また、授業を通して、「何をどのように学んだのか、その結果、何ができる ようになったのか」、それをほかの人にアウトプット(発信)することで学び の定着につなげようとしています。

すぐに成果が表れるものではありませんが、子どもたちと同じようにねばり 強く取り組み、成果をあげていきたいと思います。



初めての〇〇〇



初めての校長室(1年生学校探検)



5年生初めての調理実習

